

目標達成計画

作成日: 令和3年10月3日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	② ⑳ ㉑	現在コロナ禍であり面会や外出等中止となっているが検討・工夫してもとにもどせるよう実施したい。	感染予防を徹底しながら、コロナ禍以前の実施内容に近づけることができる。	・新型コロナ感染症の全国・地域状況や厚労省の通知・他施設の取り組みなど情報を集め検討し制限を緩和した面会、外出の実施を進める。	9ヶ月
2	⑳	仕事(入居者対応・業務面)に対しての考え方にバラツキが見られる内容もあり入居者との関わりが薄くなる時があるため業務整理の実施や考え方を合わせていく必要がある。	業務を簡素化しゆとりを持って検討できる環境を作る生活面についての考え方にバラツキが少なくなる	・使用物品を見直し時間の短縮を図る ・根拠、目的に合わせてスタッフが動けるようホーム長中心に朝礼やユニット会議で課題設定を行い、実施・評価を繰り返し状況に合わせて業務を進められるよう指導する。	9ヶ月
3	㉒ ㉓	様々な内容のカンファレンスに必要以上に時間がかかったり、決まった内容が記録不十分や伝達不足により実行できないことが時々みられる	情報共有ができチームとして考えたり動くことができる	・口頭だけで伝えず必ず入居者・業務の申し送りノートに記入することが出来るよう徹底して指導する。 ・やりっ放しや言いっ放しにならないよう朝礼や会議で評価を行う。	6ヶ月
4	㉔	看取り介護実施後にカンファレンスは行っているがマニュアルの見直しが追いついていないことがある。	看取り介護マニュアルが更新できる	・看取り介護後のカンファレンス内容の議事録や介護記録、申し送りノートを振り返り、必要事項を抜粋・検討して看取りに関する指針に追記する。 ・更新された指針はスタッフに説明し把握する(必要であればご家族・本人に説明する)	9ヶ月
5	⑥	コロナ禍でありホーム内で限られた生活となっており面会中止の状態であるがホーム内での生活や催し等をご家族に説明できる機会が少なく対応が必要である。	ブログを活用しよりオープンにすることでご家族が安心出来る	・医療法人嘉誠会のホームページ及びブログの更新が停滞しているため更新していく。ペースは不定期とします1度更新し、次の更新機会も定めておくように運営する。	9ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。